

「令和7年度全国学力・学習状況調査」結果について

1 実施概要

(1) 調査の目的

- ①義務教育の機会均等とその水準の維持向上
- ②児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に活用
- ③教育に関する継続的な検証改善サイクルの確立

(2) 調査の対象及び内容 【令和7年4月17日（木）実施】

- ①各小学校6年生及び各中学校3年生の全児童生徒が対象
- ②調査内容
 - ア. 国語、算数・数学、理科の学力調査
 - イ. 児童・生徒の学習状況等に関わる質問紙調査
 - ウ. 学校に対する質問紙調査

(3) R6調査との主な変更点

中学校理科は、MEXCBTを利用したオンライン方式により、4/14（月）～4/17（木）までの間で、各学校の希望を踏まえて文部科学省が指定する日に実施。

(4) 実施の状況（公立の実施学校数と児童生徒数）

①全国の状況

- 小学校等 18,269校
 - ・国語： 936,137 名
 - ・算数： 936,399 名
 - ・理科： 936,576 名
- 中学校等 9,272校
 - ・国語： 870,560 名
 - ・数学： 871,097 名
 - ・理科： 864,634 名

②本県の状況

- 小学校等 222校（小学校215校、義務教育学校前期課程3校、特別支援学校小学部4校）
 - ・国語： 7,489名
 - ・算数： 7,488名
 - ・理科： 7,489名
- 中学校等 95校（中学校90校、義務教育学校後期課程3校、特別支援学校中学部2校）
 - ・国語： 7,651名
 - ・数学： 7,643名
 - ・理科： 7,643名

2 学力調査の結果（本県における各教科の平均正答率）

(1) 小学校6年生 ※数値は正答率%（都道府県は整数値で公表）

	山形県	全 国
国 語	65	66.8
算 数	55	58.0
理 科	58	57.1

(2) 中学校3年生 ※数値は正答率%（都道府県は整数値で公表）

	山形県	全 国
国 語	54	54.3
数 学	45	48.3
理 科	504	503

※平均IRTスコア(文科省が設定した基準スコア=500)

3 本県の概要

学力調査について

小学校は、国語と算数が全国平均を下回り、理科が全国平均を上回りました。中学校は、国語と理科が全国平均と同程度、数学が全国平均を下回りました。昨年度と比較して、小中学校とも国語は全国との差が横ばい、小学校算数は全国との差が縮まり、中学校数学は全国との差が広がりました。

【国語】

- 文章と図表などを結び付けながら、必要な情報を見つけ出すことができます。
- 表記に注意しながら、読み手の立場に立ち、整った文章を書くことができます。
- △ 集めた情報や材料を分類したり関係付けたりしながら考えること、また、伝える内容を整理して明確にすることに課題がみられます。

【算数・数学】

- △ 数学的な用語の意味や、図形の性質などを理解することに課題がみられます。
- △ 面積や数量の大きさの求め方を式や言葉を用いて記述したり、説明したりすることに課題がみられます。

【理科】

- 花のつくりや、化学変化の仕組みについては、基本的な知識が身に付いています。
- △ エネルギーに関する領域では、基本的な知識や技能を身に付けることに課題がみられます。

学習状況調査について

【児童生徒質問紙より】

- 「各教科の勉強が好き・得意」、「授業の内容が分かる」等、学習に対する興味や関心などについては概ね良好です。
- 「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」など、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた取組状況は概ね良好です。
- △ 「前年度までに受けた授業でのＩＣＴ機器の活用頻度」「学習場面での使い方」など、ＩＣＴを活用した学習状況に課題が見られます。
- △ 中学校においては「授業時間以外での学習時間」など、学習習慣の形成に課題が見られます。

【学校質問紙より】

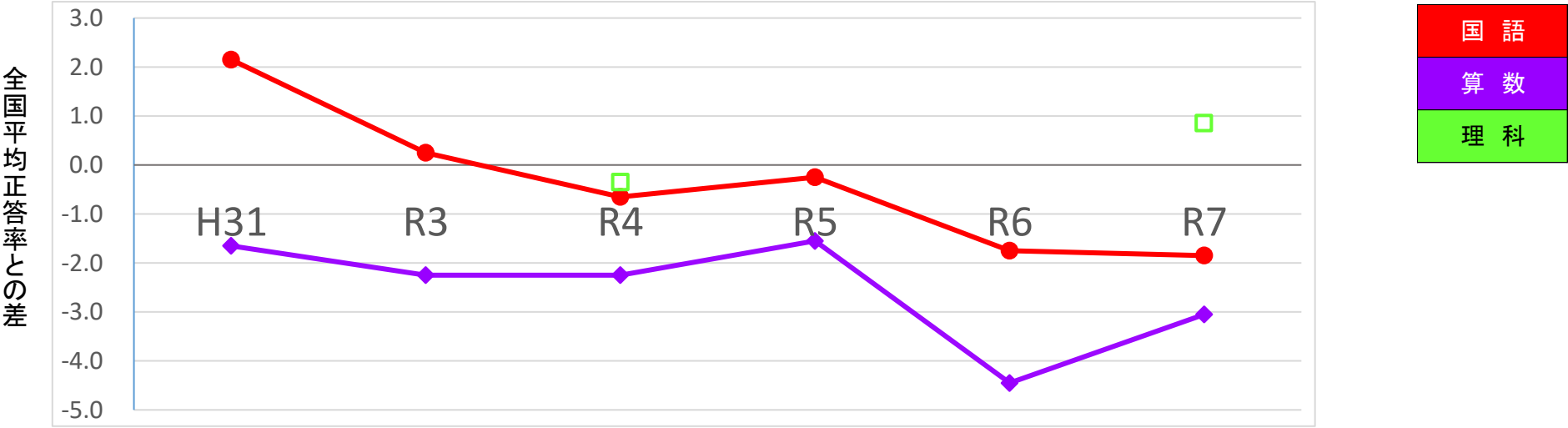
- 前年度の全国学力・学習状況調査の結果の活用状況は概ね良好です。
- 中学校では、主体的・対話的で深い学びの視点による授業改善への取組状況は概ね良好です。
- △ 小学校では、主体的・対話的で深い学びの視点による授業改善への取組状況に課題が見られます。
- △ 小中学校ともに、ＩＣＴを効果的に活用した学習機会の設定に課題が見られます。

4 県教育委員会のコメント

県教育委員会としましては、調査結果について、さらに詳細な分析・評価を行うことで課題を明確にし、確かな学力の育成に結び付く授業実践が学校に浸透するよう、各市町村教育委員会とともに取り組んでまいります。

全国学力学習状況調査結果

全国学力調査（小学6年）経年比較



※平均正答率について、全国の値は小数第1位まで示されているのに対し、都道府県の値は平成29年度から整数値で示されていることから、グラフの値は、全国との差の範囲の中間値を表示しています。

○小学校国語

年度	平均正答率	全国との差
平成 31 年度	66	1.7 ~ 2.6
令和 3 年度	65	-0.2 ~ 0.7
令和 4 年度	65	-1.1 ~ -0.2
令和 5 年度	67	-0.7 ~ 0.2
令和 6 年度	66	-2.2 ~ -1.3
令和 7 年度	65	-2.3 ~ -1.4

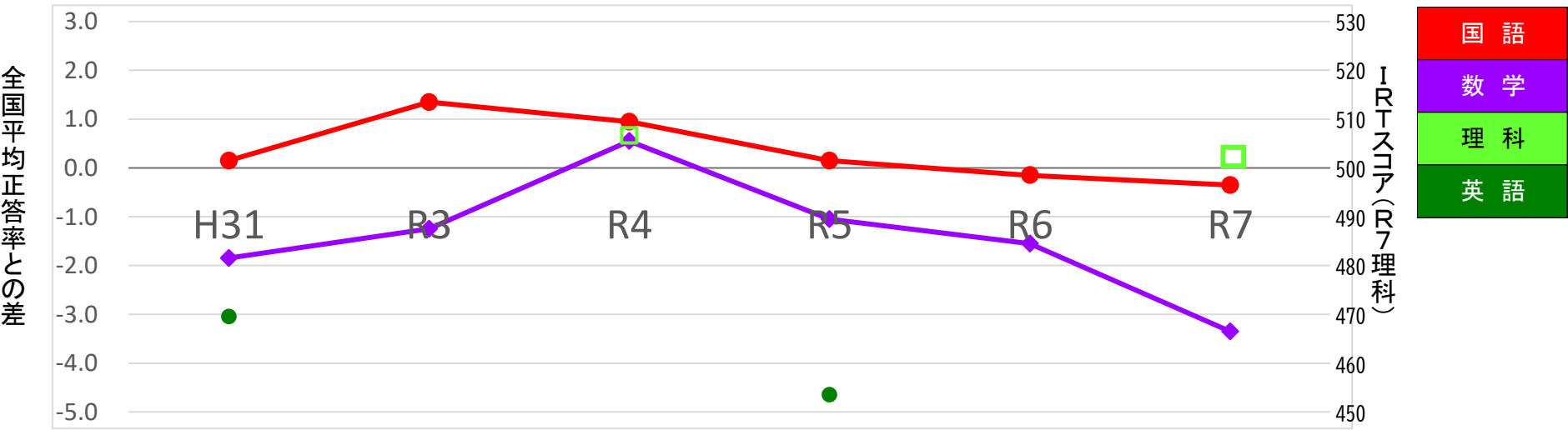
○小学校算数

年度	平均正答率	全国との差
平成 31 年度	65	-2.1 ~ -1.2
令和 3 年度	68	-2.7 ~ -1.8
令和 4 年度	61	-2.7 ~ -1.8
令和 5 年度	61	-2.0 ~ -1.1
令和 6 年度	59	-4.9 ~ -4.0
令和 7 年度	55	-3.5 ~ -2.6

○小学校理科

年度	平均正答率	全国との差
令和 4 年度	63	-0.8 ~ 0.1
令和 7 年度	58	0.4 ~ 1.3

全国学力調査（中学３年）経年比較



	H31	R3	R4	R5	R6	R7
国語 ●	-0.3 ～ 0.6	0.9 ～ 1.8	0.5 ～ 1.4	-0.3 ～ 0.6	-0.6 ～ 0.3	-0.8 ～ 0.1
数学 ◆	-2.3 ～ -1.4	-1.7 ～ -0.8	0.1 ～ 1.0	-1.5 ～ -0.6	-2.0 ～ -1.1	-3.8 ～ -2.9
理科 □			0.2 ～ 1.1			1
英語 ●	-3.5 ～ -2.6			-5.1 ～ -4.2		

※平均正答率について、全国の値は小数第1位まで示されているのに対し、都道府県の値は平成29年度から整数値で示されていることから、グラフの値は、全国との差の範囲の中間値を表示しています。
※R7理科に関しては、IRTスコアによる(文科省が設定した基準スコア＝500)数値を表しています。(R7の全国平均IRTスコアは503)

○中学校国語

年度	平均正答率	全国との差
平成 31 年度	73	-0.3 ～ 0.6
令和 3 年度	66	0.9 ～ 1.8
令和 4 年度	70	0.5 ～ 1.4
令和 5 年度	70	-0.3 ～ 0.6
令和 6 年度	58	-0.6 ～ 0.3
令和 7 年度	54	-0.8 ～ 0.1

○中学校数学

年度	平均正答率	全国との差
平成 31 年度	58	-2.3 ～ -1.4
令和 3 年度	56	-1.7 ～ -0.8
令和 4 年度	52	0.1 ～ 1.0
令和 5 年度	50	-1.5 ～ -0.6
令和 6 年度	51	-2.0 ～ -1.1
令和 7 年度	45	-3.8 ～ -2.9

○中学校理科

年度	平均正答率	全国との差
令和 4 年度	50	0.2 ～ 1.1
	IRTスコア	全国との差
令和 7 年度	504	1

○中学校英語

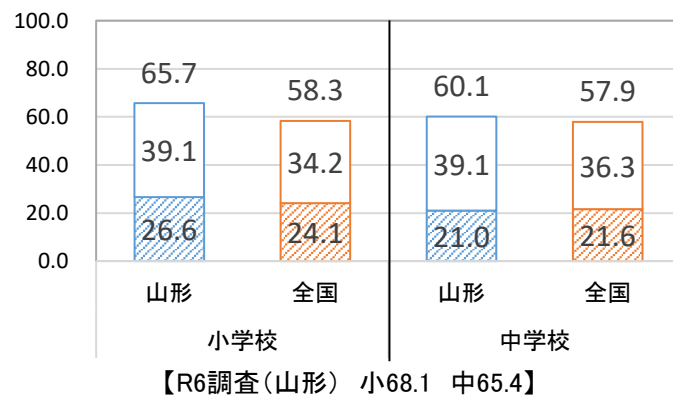
年度	平均正答率	全国との差
平成 31 年度	53	-3.5 ～ -2.6
令和 5 年度	41	-5.1 ～ -4.2

1 児童生徒質問紙調査から

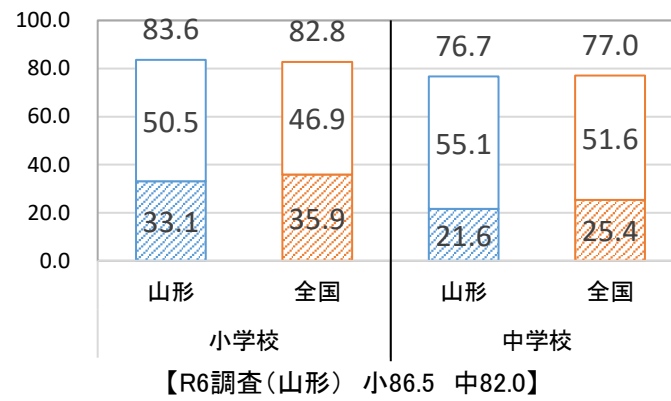
資料2

(1) 教科に関すること

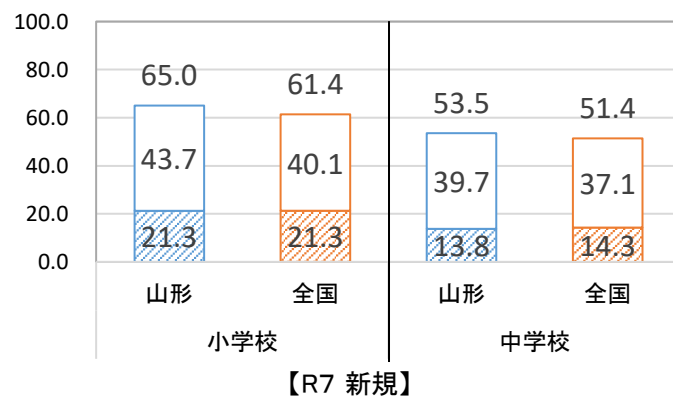
①国語の勉強は好きだ



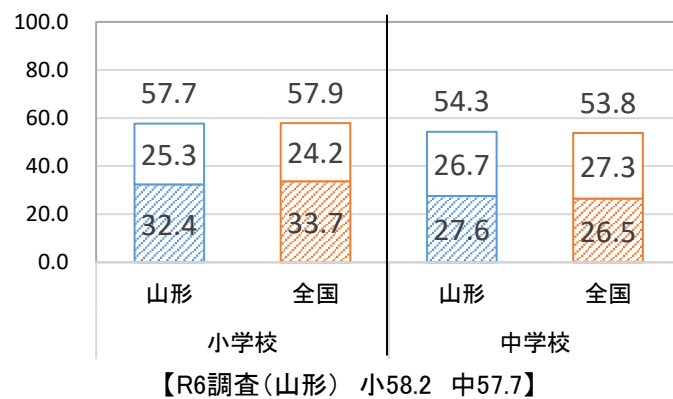
②国語の授業の内容はよく分かる



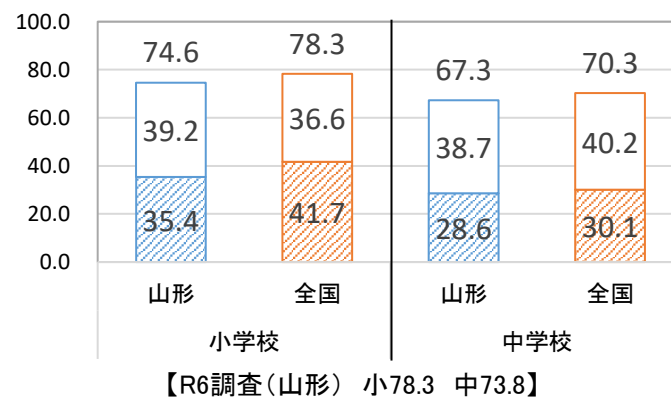
③国語の勉強は得意だ



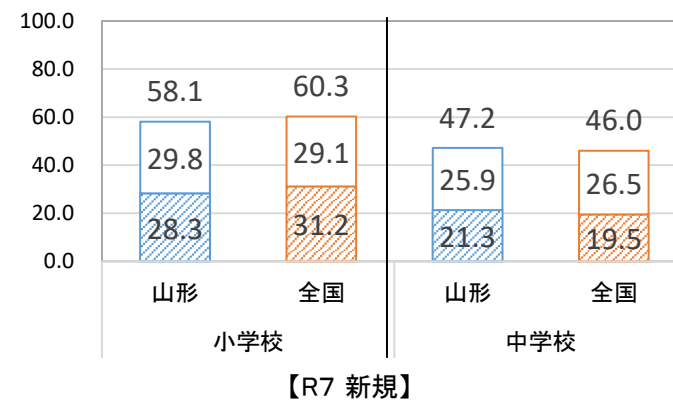
④算数【数学】の勉強は好きだ



⑤算数【数学】の授業の内容はよく分かる



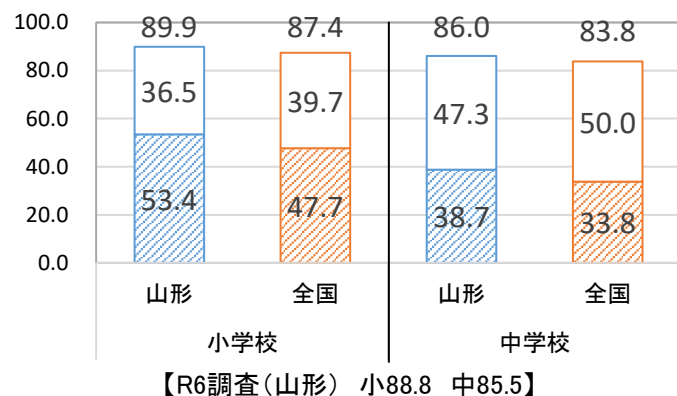
⑥算数【数学】の勉強は得意だ



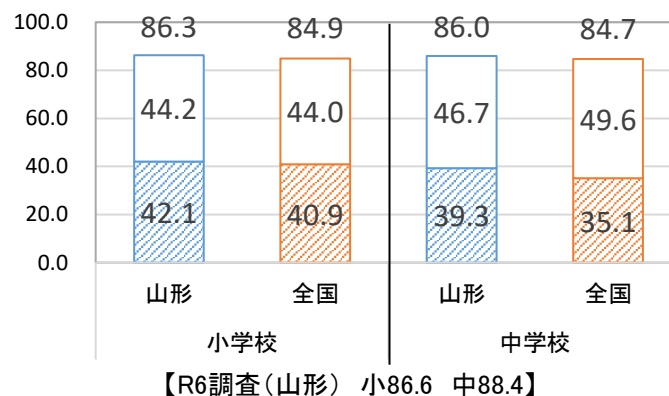
(2) 授業や学習等に関すること

 当てはまる
  どちらかと言えば当てはまる

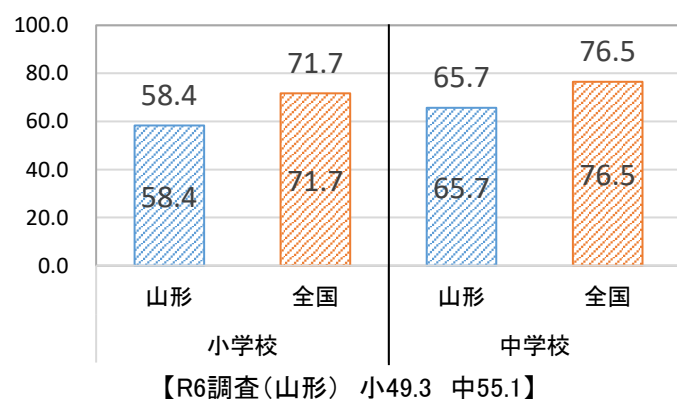
①先生は授業やテストで間違えたところや理解していないところについて分かるまで教えてくれている



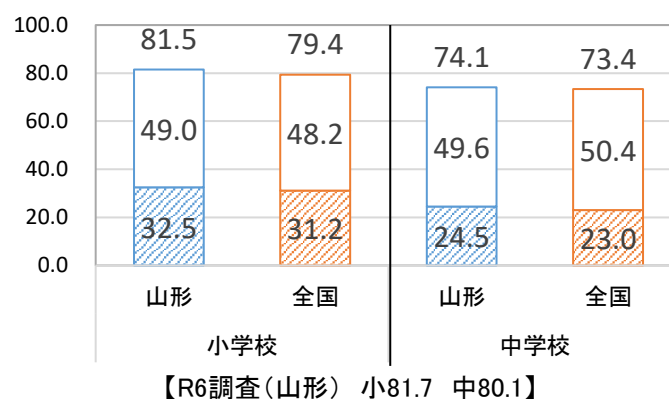
②学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている



③5年生までに【1、2年生のときに】受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を週3回以上使用している

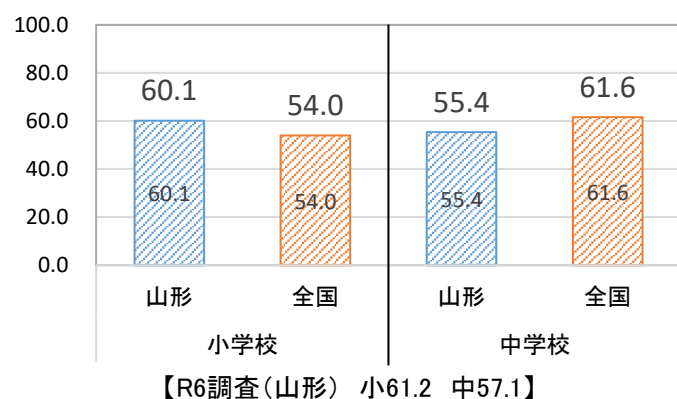


④学習した内容について、分かった点や、よくわからなかった点を見直し、次の学習につなげることができている

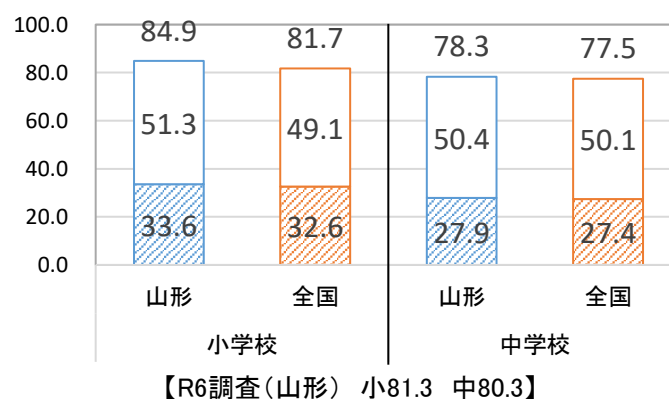


(3) 家庭生活に関わること

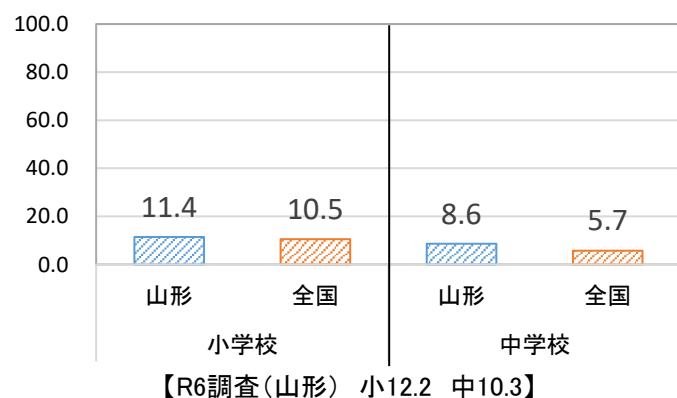
①学校の授業時間以外に平日1時間以上勉強をしている



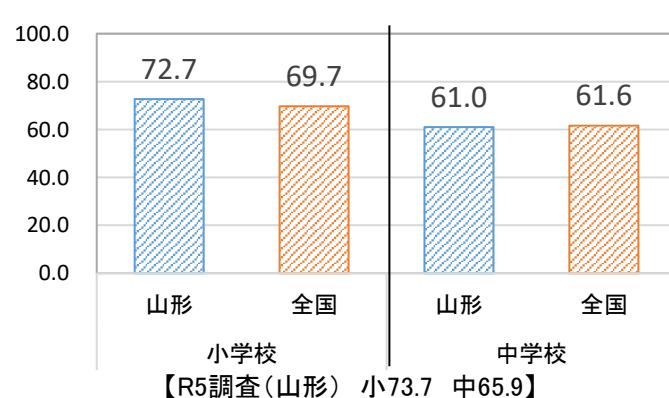
②分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか



③週1回以上新聞を読んでいる



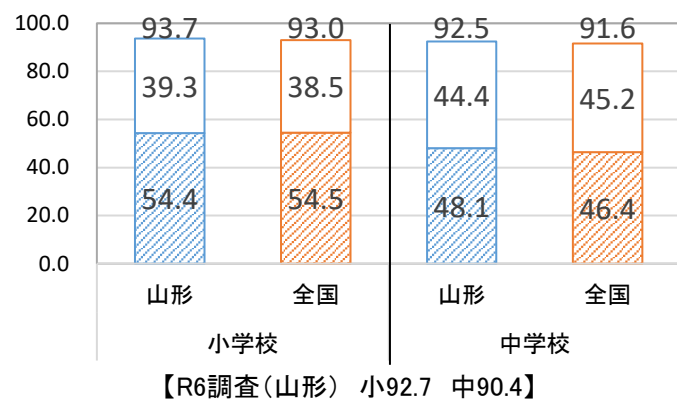
④読書は好きですか



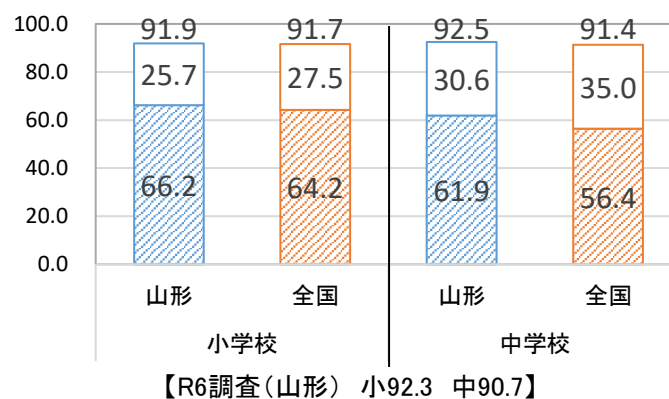
(4) 児童・生徒自身に関わること



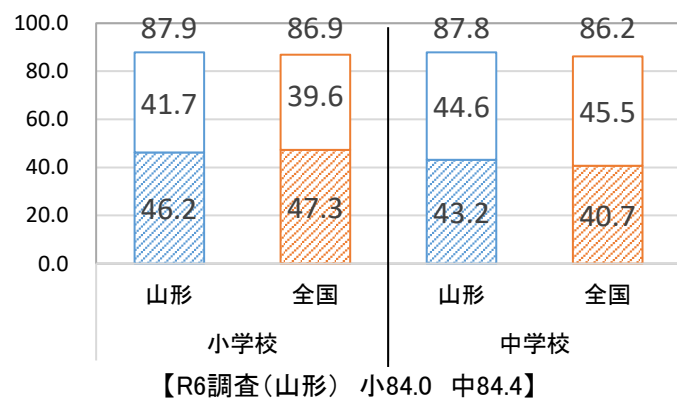
① 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある



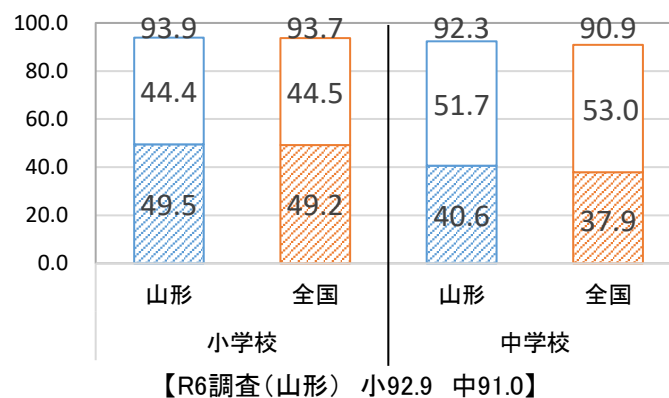
② 友達関係に満足している



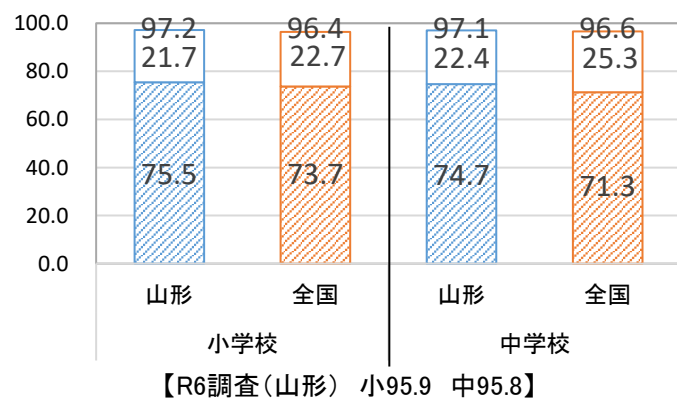
③ 自分には、よいところがあると思う



④ 人が困っているときは、進んで助けている

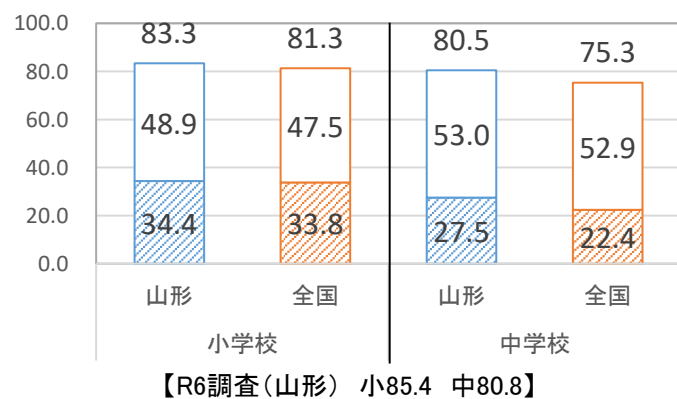


⑤ 人の役に立つ人間になりたい

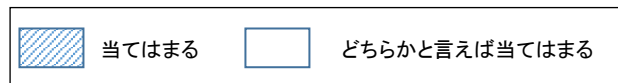


(5) 地域に関わること

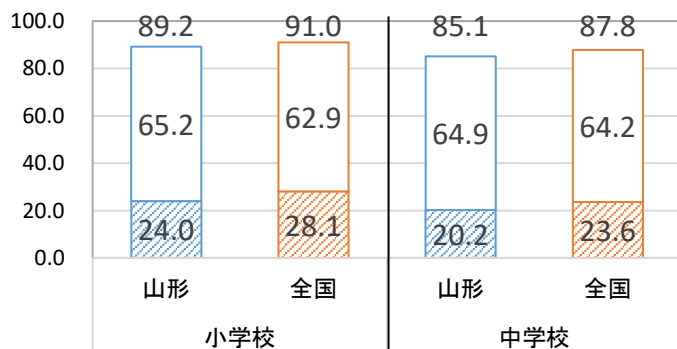
① 地域や社会をよくするために何かしてみたい



2 学校質問紙調査から

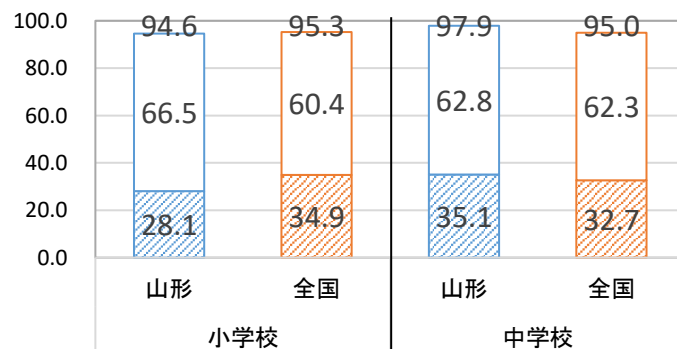


①児童生徒一人一人に応じた学習課題や活動の工夫をしている



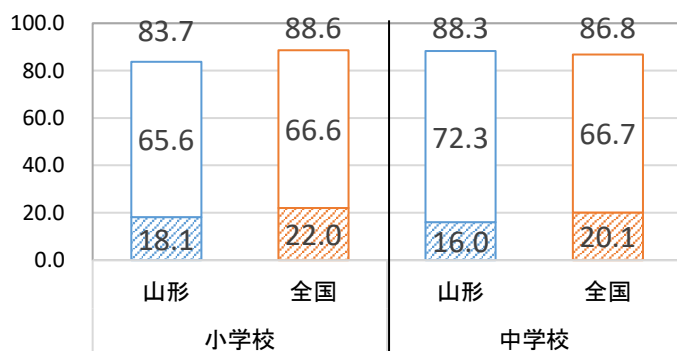
【R6調査(山形)小90.1 中77.1】

②それぞれのよさを生かしながら、他者と情報を交換して話し合ったり異なる視点から考えたり協力し合ったりできるように学習課題や活動を工夫している



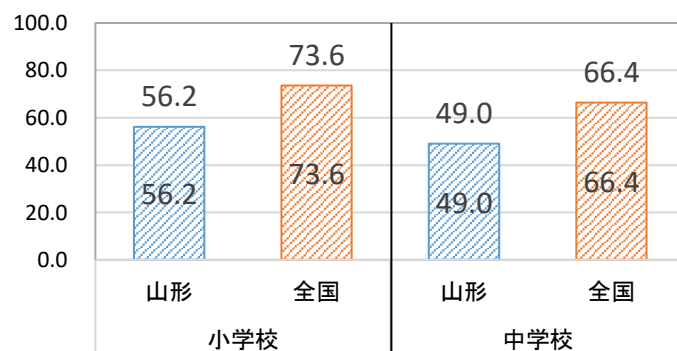
【R6調査(山形)小91.9 中91.7】

③習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしている



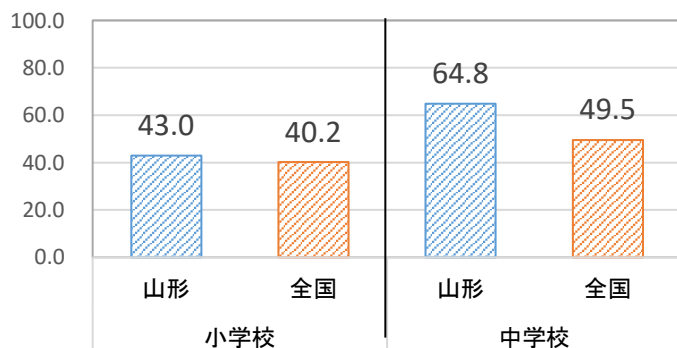
【R6調査(山形) 小81.1 中86.5】

④児童生徒同士がやりとりする場面では、児童生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を週1回以上使用している



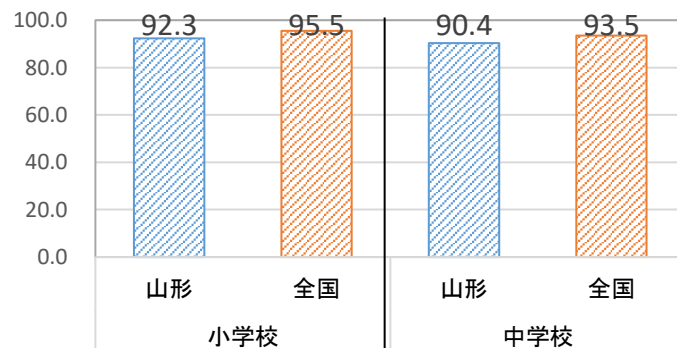
【R6調査(山形) 小56.8 中57.3】

⑤児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどの端末を、毎日持ち帰っている



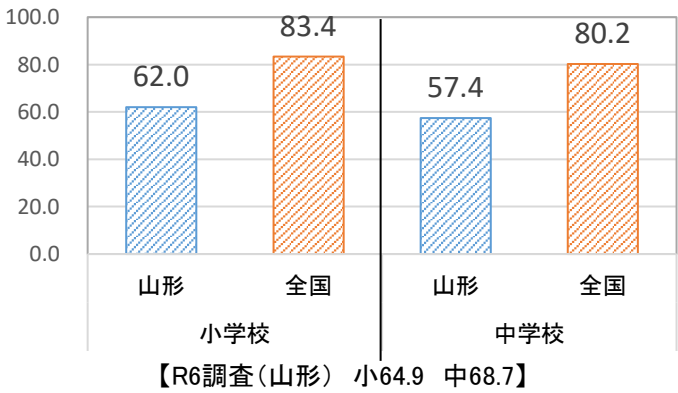
【R6調査(山形) 小42.8 中57.3】

⑥学校で、授業中に自分で調べる場面で、週1回以上PC・タブレットなどのICT機器を使っている(インターネット検索など)

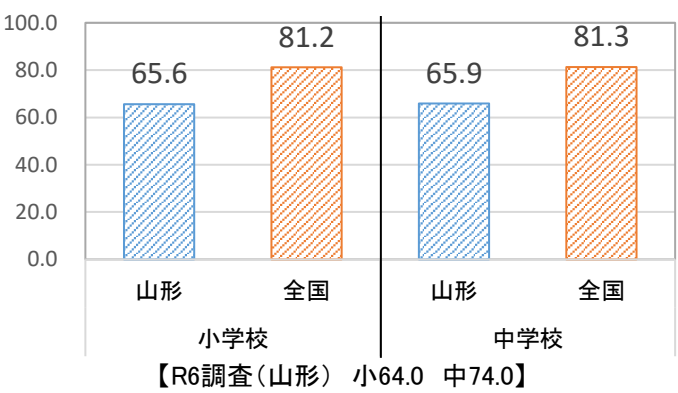


【R6調査(山形) 小93.2 中87.5】

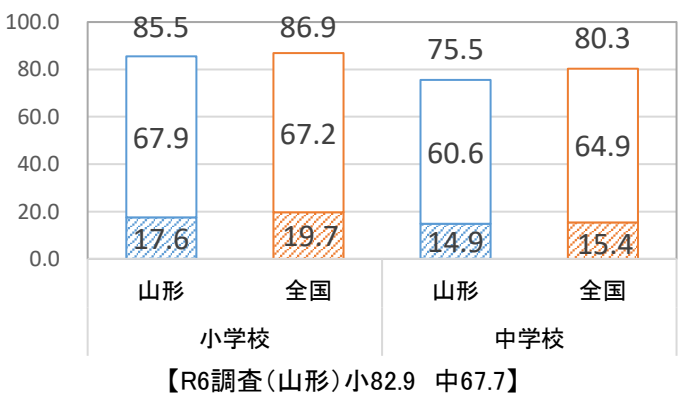
⑦先生と児童生徒がやりとりする場面で、週1回以上PC・タブレットなどのICT機器を使っている（インターネット検索など）



⑧学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、週1回以上PC・タブレットなどのICT機器を使っている



⑨各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか



⑩全国学力・学習状況調査の自校の結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか

